

2015.10

Library News vol.68

学生選書ツアー特集 / 職員のオススメ本

発行 名古屋経済大学・名古屋経済大学短期大学部図書館

学生選書ツアー 特集!

第12回学生選書ツアー 参加者の皆さんに感想を聞いてみました!



学生選書ツアーとは?

学生と職員で書店へ行き、図書館の本を選ぶ企画です。年に2回開催され、毎回参加者を募集しています。

8/3に開催された第12回目は、8名の学生さんが参加。予算は1人1万円。栄のMARUZEN名古屋本店さんで、本を選びました!

学生選書ツアーに今まで沢山参加しましたが、場所が本店に変わり、幅広いジャンルの本を選べとても楽しかったです。ぜひ、次の機会があれば参加してみたいです。

経営学部3年 関口真子

本を探すが、これだけ楽しいということを学生選書ツアーに参加してわかりました。いい体験ができてよかったです。

法学部1年 山田雅之

普段、図書館では勉強するために本を借りています。図書館の本は分かりやすく、とても役に立っています。しかし学生選書ツアーに参加し、いろいろな本を読んで「こんな分かりやすい本があるんだ」と少し感動しました。そして、授業で習ったことが書いてある本があると「先生がこんなことを言っていたな」と思い出したりしながら選んだりもしてとても良い体験になりました。今回は本当にありがとうございました。

管理栄養学科2年 松本みなみ

ゼミで必要な参考資料を探ることができたので、とてもよかったです。本を選ぶ時間や金額も十分あって、自由に本を選ぶことができました。

経済学部3年 宇佐美綾

読みたい本や、読みたい参考書などがいっぱいあったので、今回選んだ本を読んで、勉強に励もうと思いました。また選書する時には、色々な本や勉強になる参考書を選ぼうと思いました。

経営学部3年 新桃香

実際に自分が読んでみて本を選びました。保育科なので、子どもに読んでもらいたい本や私も読んで面白いと思ったものを選べたのでよかったです。候補がたくさんあって迷いましたが、実習などでみんなに選んでもらえると嬉しいです。新しい本などを置いてもらえることができるので、選書ツアーに参加してよかったなと思いました。

保育科1年 高木麻李也

最近、忙しくて本に触れる機会が少なくなっていたので学生選書ツアーに参加して久しぶりに本に触れられてよかったです。どんな本をいれるか迷ったりしたけれどとっても楽しかったです。

経営学部3年 相良千晴

このツアーに参加するにあたり新聞で興味のある本をジャンル別に選んで参加いたしました。特に新書が多く話題性にとんでいる本でしたが決められた基準内におさめることも自己判断力を要し、楽しいツアーでした。今後ものこのような機会があれば参加を希望するところです。

法学部1年 寺尾忠蔵

今回選んだ本は、
図書館3階サービスカウンター前
「学生選書の棚」
に並んでいます!



オトク情報 & 募集情報

知ってる人は使ってる…そんなオトクなサービスや、図書館から皆さんへの募集情報をお知らせします！

「卒論・実習だから長く借りたい」

卒論貸出・実習貸出

卒論・実習のため使う図書は、通常の貸出よりも長く借りることができます。貸出手続時に、カウンターへ申し出てください。

《返却期限》

- 卒論貸出…1ヶ月後
- 実習貸出…実習終了後

「個室だと作業がはかどるタイプ」

閲覧個室 グループ閲覧室②

前号でお伝えした5階の個室利用、沢山利用されています！

申込は3階カウンターへどうぞ。

- ★閲覧個室…前期 221件申込
- ★グループ閲覧室…前期 182件申込

「好きなDVDがないよ〜」
「図書館のDVDは制覇した」

DVDリクエスト 大募集中！(～10/30)

観たいDVDのリクエストを募集中です!! 詳しくは各所掲示の募集ポスターをご覧ください。

- ◆募集期間…10/30(金)まで
- ◆応募方法…1階カウンター前の応募用紙に記入して、受付ポストに投函してください。

「図書館の本、書店で選んでみたい」

学生選書ツアーは毎年2回!

実際に書店へ行き、図書館の本を直接学生さんに選んでもらうイベントです!

1人1万円以内で、何冊でも本を選ぶことができます。お気軽に参加してくださいね。

次回開催予定…2016年2月(試験終了後)
※年明けより参加者の募集を開始します。

名古屋経済大学・
名古屋経済大学短期大学部
機関リポトリ 公開中!
<http://nue.repo.nii.ac.jp/>

本学の先生の論文に
アクセスしやすくなりました!

Library News | 発行日 2015.10
vol.68 (図書館だより) | 発行回数 年2回

名古屋経済大学・名古屋経済大学短期大学部図書館

〒484-0000 愛知県犬山市字樋池 61-22

TEL: 0568-67-3798 / FAX: 0568-67-9321

E-mail: toshokan@kan.nagoya-ku.ac.jp

職員の オススメ本!

『深夜特急』全6巻

沢木耕太郎 著 (新潮文庫) 1994



留学生支援室 室長
金村久美 准教授

若者は旅に出たほうがいい。その理由は大人になってみるとわかる。まず、旅は時間がかかる。あればあるほどいいというものでもないが、短すぎる旅はつまらない。1週間以上、できれば2週間以上の旅を経験してみると、人はどこか変わる。旅に出る前のことを完全に忘れ、帰ってきた時には別の人間になったような気持ちになっている。そういう気持ちを味わうのに、旅よりいい方法はちょっと思いつかない。「この場所にあともう少しいてみたいなあ」という気持ちになることもある。旅を1・2日、1週間、1ヶ月、伸ばしてしまうのも、かけがえのない時間の使い方だ。大人になると、これはそう簡単にはできない。この本の作者は、思い余って、帰る日が決まっていな旅に出て、途中で沈没しかけたり、帰るのも進むのもつらくなってしまったりするのだが……。

それに、旅はお金がなくともできる。お金がある旅行とない旅行の体験は、全く違う。人は、自分と同じくらいのお金を持っている人のことだけが目に入ってくるものだ。どんな町にも、お金がある人となない人がいる。大人になると、どんな人でも若い時より多少は余裕を持つようになるので、その町のお金のない人のことは、見えないまま通りすぎてしまう。お金がなくて困る経験も、帰りの切符を持っている旅ならば、ちょっとシリアスなロールプレイングゲームと思えないこともない。もちろん、時には、かなりシリアスなゲームになることもある。それでも、お金が足りない人に、世界は、想像より温かく、美しく、はかなく見えたりする。それはこの小説に余すことなく描かれている。

若者が旅に出たほうがいい理由が大人になってわかって、もう戻ることができない。だから、つい若い人には旅を薦めてしまうのだ。この本はその後押しをしてくれる。

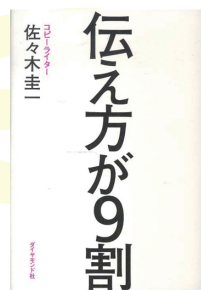
『伝え方が9割』

佐々木圭一 著 (ダイヤモンド社) 2013



入試広報部
森井菜名

「気になるあの人をデートに誘いたい…」そんな時に、選ぶことは次第で「ノー」を「イエス」に変えられたら、素敵だと思いませんか?
就職活動、面接やプレゼンテーションのほか日常生活においても、人になにかを伝えなければならない場面はたくさんあると思います。明日から使いたくなる、「人の心に届く伝え方」のテクニックを教えてください、一冊です。



『遠野物語 remix』

京極夏彦・柳田國男 著 (角川学芸出版) 2013



学務総合センター
大脇明子

遠野とは岩手県にある。「河童の伝承で有名な土地」と言えばご存知の方もいるだろう。かの地に伝わる神々・妖怪・怪異を、柳田國男が綴り、京極夏彦がリメイクした物がこの本である。これらはただの伝承ではない、実在する家々で起きた非日常が淡々と、しかし確かな畏敬の念を伴って記されている。はたしてこれらは神々の御業なのか妖怪のいたずらなのか、それとも人の怨念なのか……。

『願わくはこれを語りて平地人を戦慄せしめよ』

『スイッチ・オンの生き方』

遺伝子が目覚めれば、人生が変わる』

村上和雄 著 (致知出版社) 2009



キャリアセンター
古澤善生 副部長

分子生物学の第一人者が遺伝子・オンの生き方を提言します。

1997年著「生命(いのち)の暗号 あなたの遺伝子が目覚めるとき」(サンマーク出版)など50年の遺伝子研究の総決算書です。

著者曰く、成人約60兆個ある細胞の核になる遺伝子には約30億という膨大な情報が入っており、本著では「人の遺伝子領域は2%を占めているだけで、実に98%もの眠ったままの遺伝子が存在する」といいます。その潜在した遺伝子たちを目覚めさせる(スイッチ・オン)ことで、人間のもつ無限の可能性について論じています。



図書館だよりで
紹介された図書は、
3階階段前の低書架に
並んでいます。
ぜひ手に取ってみて
ください。